



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファシステムズ

コード番号 4719 URL <http://www.alpha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小澤 純理

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営企画本部本部長

(氏名) 高田 諭志

四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 03-3486-5111

平成24年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	11,397	4.7	754	△3.2	810	△1.9	499	6.4
24年3月期第2四半期	10,882	△12.6	779	△15.3	826	△14.6	469	△15.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	33.69	—
24年3月期第2四半期	31.66	—

(注)当社は平成24年4月1日付をもって、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割しております。なお、1株当たり四半期純利益は当該株式分割が前事業年度の期首に行われたと仮定して算出しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	36,437	30,592	84.0
24年3月期	35,592	30,347	85.3

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 30,592百万円 24年3月期 30,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
25年3月期	—	20.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成24年4月1日付をもって、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割しております。

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	6.8	2,000	2.3	2,100	2.8	1,250	150.4	84.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：有
- ④ 修正再表示：無

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する情報(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	14,848,200 株	24年3月期	14,848,200 株
25年3月期2Q	8,971 株	24年3月期	6,550 株
25年3月期2Q	14,839,829 株	24年3月期2Q	14,841,735 株

(注)平成24年3月31日現在の株主に対し平成24年4月1日付をもって、普通株式1株につき1.2株の割合で株式分割しておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数及び期末自己株式数、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1.当四半期の業績等に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する情報	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、復興関連需要等から国内需要が底堅く推移したものの、海外経済が減速状態にあったことから、横ばい圏内の動きとなりました。企業収益は改善しつつあり、設備投資も緩やかな増加基調にあります。

情報通信業界におきましては、次世代の通信インフラ整備の需要一巡により設備投資が停滞する中、クラウドコンピューティングやSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した様々なサービスが、スマートフォンやタブレット端末の隆盛とともに拡大いたしました。また、これに伴うデータ・トラフィックの急増による設備投資需要の拡大が期待できる状況となりました。更に、事業継続の観点重視した企業情報システムの見直しや、先端技術を活用した効率的なITシステム基盤の構築が積極的に進められました。一方、ソフトウェア開発事業における短納期化や低コスト化要求は、ますます強さを増してきており、厳しい事業環境が続いております。

このような事業環境の中で、当社は、投資の拡大が見込めるモバイル網インフラ関連及びネットワークマネジメントシステム関連の受注拡大に努めてまいりました。また、今後成長が見込める企業情報システムや業務システム分野へ積極的に展開し、業績の拡大を図ってまいりました。

以上の結果、売上高は11,397百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は754百万円（前年同期比3.2%減）、経常利益は810百万円（前年同期比1.9%減）、四半期純利益は499百万円（前年同期比6.4%増）となりました。

<セグメント別の概況>

文中における金額につきましては、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

①ソフトウェア開発関連事業

イ ノードシステム

伝送システム関連の売り上げは増加いたしましたが、次世代ネットワーク（NGN）関連及び構内交換機（PBX）関連の売り上げが減少いたしました。

この結果、売上高は2,137百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

ロ モバイルネットワークシステム

携帯端末関連の売り上げは減少いたしましたが、基地局関連の売り上げが増加いたしました。

この結果、売上高は2,173百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

ハ ネットワークマネジメントシステム

固定網インフラ関連の売り上げは減少いたしましたが、モバイル網インフラ関連の売り上げが増加いたしました。

この結果、売上高は3,759百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

ニ オープンシステム

流通業向けシステム関連の売り上げは減少いたしましたが、製造業向けシステム関連及び金融システム関連の売り上げが増加いたしました。

この結果、売上高は2,548百万円（前年同期比26.0%増）となりました。

ホ 組み込みシステム

車載システム等の制御システム関連の売り上げは増加いたしましたが、複合機関連の売り上げが減少いたしました。

この結果、売上高は636百万円（前年同期比1.0%減）となりました。

②その他

自社製品関連及び統合サービス関連の売り上げが減少いたしました。

この結果、売上高は143百万円（前年同期比35.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ844百万円増加し、36,437百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,207百万円、売掛金の減少1,103百万円があったためであります。

負債は、前事業年度末に比べ599百万円増加し、5,845百万円となりました。これは主に、賞与引当金の増加300百万円、未払法人税等の増加240百万円があったためであります。

純資産は、前事業年度末に比べ244百万円増加し、30,592百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加252百万円があったためであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前年同四半期累計期間に比べ1,865百万円増加し、当第2四半期会計期間末には14,948百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況及び主な増減要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,090百万円（前年同期は252百万円の使用）となりました。

これは主に、売上債権の減少1,103百万円（前年同期比23.4%増）、税引前四半期純利益810百万円（前年同期比1.5%減）及び法人税等の還付額700百万円があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は633百万円（前年同期比963.0%増）となりました。

これは主に、有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入800百万円があった一方、投資有価証券の取得による支出900百万円及び有形固定資産の取得による支出553百万円（前年同期比331.1%増）があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は249百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

これは主に、配当金の支払247百万円（前年同期比0.1%減）によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

わが国の経済は、緩やかに回復しつつあるものの、欧州債務問題や世界経済の減速といった景気下押し懸念により、先行きに不透明感のある弱い動きとなっております。そのような中、企業のIT投資は引き続き緩やかな回復基調を見込んでおり、当第2四半期累計期間における業績は、ほぼ当初見込みどおりの推移となっております。

以上により、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する情報

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成24年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,089,325	14,296,781
売掛金	6,498,479	5,395,125
有価証券	151,559	151,601
仕掛品	94,250	156,905
未収還付法人税等	682,587	—
その他	1,719,984	1,612,434
貸倒引当金	△1,200	△1,000
流動資産合計	21,234,988	21,611,848
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,499,246	5,339,242
土地	4,756,706	4,756,706
その他（純額）	682,629	233,822
有形固定資産合計	9,938,582	10,329,771
無形固定資産	61,208	53,562
投資その他の資産		
投資有価証券	3,144,851	3,237,276
その他	1,213,838	1,205,740
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,357,689	4,442,016
固定資産合計	14,357,480	14,825,351
資産合計	35,592,468	36,437,200
負債の部		
流動負債		
買掛金	230,298	330,596
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	41,969	282,860
賞与引当金	790,962	1,091,288
役員賞与引当金	—	26,500
その他	2,173,028	2,091,421
流動負債合計	3,736,258	4,322,666
固定負債		
退職給付引当金	1,256,400	1,269,755
その他	252,708	252,708
固定負債合計	1,509,109	1,522,464
負債合計	5,245,367	5,845,130

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第 2 四半期会計期間 (平成24年 9 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,500,550	8,500,550
資本剰余金	8,647,050	8,647,050
利益剰余金	13,209,397	13,461,948
自己株式	△15,120	△17,825
株主資本合計	30,341,876	30,591,723
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,224	346
評価・換算差額等合計	5,224	346
純資産合計	30,347,100	30,592,069
負債純資産合計	35,592,468	36,437,200

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	10,882,425	11,397,635
売上原価	8,419,691	8,840,836
売上総利益	2,462,734	2,556,798
販売費及び一般管理費	1,683,646	1,802,311
営業利益	779,087	754,487
営業外収益		
受取利息	30,767	20,943
受取配当金	915	920
受取賃貸料	21,565	21,565
還付加算金	—	17,982
その他	6,316	6,351
営業外収益合計	59,564	67,762
営業外費用		
支払利息	1,932	1,721
賃貸収入原価	10,666	10,194
その他	—	0
営業外費用合計	12,598	11,916
経常利益	826,053	810,333
特別利益		
固定資産売却益	—	126
特別利益合計	—	126
特別損失		
固定資産除却損	3,612	158
特別損失合計	3,612	158
税引前四半期純利益	822,440	810,300
法人税、住民税及び事業税	6,327	236,726
法人税等調整額	346,260	73,661
法人税等合計	352,588	310,388
四半期純利益	469,851	499,912

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	822,440	810,300
減価償却費	145,654	155,204
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,500	△200
賞与引当金の増減額 (△は減少)	148,641	300,326
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△1,790,000	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	17,799	13,354
受取利息及び受取配当金	△31,682	△21,863
支払利息	1,932	1,721
売上債権の増減額 (△は増加)	894,362	1,103,354
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,133,414	△62,558
仕入債務の増減額 (△は減少)	△551,652	100,297
その他	△377,836	△23,577
小計	411,572	2,376,358
利息及び配当金の受取額	25,979	27,858
利息の支払額	△1,616	△1,592
法人税等の支払額	△688,474	△12,686
法人税等の還付額	—	700,569
営業活動によるキャッシュ・フロー	△252,538	3,090,506
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△128,313	△553,220
無形固定資産の取得による支出	△3,264	△2,661
投資有価証券の取得による支出	—	△900,000
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	—	800,000
その他	71,992	22,497
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,585	△633,384
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△66	△2,603
配当金の支払額	△247,186	△247,021
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△247,253	△249,624
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△559,378	2,207,497
現金及び現金同等物の期首残高	13,642,028	12,740,885
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,082,650	14,948,382

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

I 前第2四半期累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	10,659,193	223,231	10,882,425	—	10,882,425
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26,457	△26,457	—	—	—
計	10,685,651	196,774	10,882,425	—	10,882,425
セグメント利益又は損失 (△)	815,044	△34,682	780,361	△1,274	779,087

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,274千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書計上額 (注3)
	ソフトウェア 開発関連事業				
売上高					
外部顧客への売上高	11,254,390	143,245	11,397,635	—	11,397,635
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,486	△7,486	—	—	—
計	11,261,877	135,758	11,397,635	—	11,397,635
セグメント利益又は損失 (△)	796,769	△41,703	755,065	△578	754,487

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、製品販売事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△578千円は、各報告セグメントに配分していない人件費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

(単位：千円)

期 別 セグメント及び事業の区分		前第2四半期累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
	ノードシステム	2, 142, 889	2, 126, 669	△0. 8	4, 379, 612
	モバイルネットワークシステム	2, 225, 030	2, 192, 943	△1. 4	4, 255, 540
	ネットワークマネジメントシステム	3, 719, 172	3, 794, 632	2. 0	7, 440, 576
	オープンシステム	1, 927, 875	2, 570, 984	33. 4	4, 194, 216
	組み込みシステム	648, 408	634, 322	△2. 2	1, 350, 630
ソフトウェア開発関連事業		10, 663, 377	11, 319, 551	6. 2	21, 620, 575
その他		213, 867	156, 421	△26. 9	553, 478
合 計		10, 877, 244	11, 475, 973	5. 5	22, 174, 054

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 金額には消費税等は含まれておりません。

②受注状況

イ 受注高

(単位：千円)

期 別 セグメント及び事業の区分		前第2四半期累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
	ノードシステム	2, 277, 769	2, 239, 973	△1. 7	4, 459, 766
	モバイルネットワークシステム	2, 036, 498	2, 239, 451	10. 0	4, 219, 043
	ネットワークマネジメントシステム	3, 780, 316	3, 957, 699	4. 7	7, 567, 276
	オープンシステム	2, 057, 076	2, 692, 986	30. 9	4, 473, 487
	組み込みシステム	631, 437	575, 877	△8. 8	1, 357, 133
ソフトウェア開発関連事業		10, 783, 097	11, 705, 988	8. 6	22, 076, 707
その他		225, 929	165, 701	△26. 7	547, 768
合 計		11, 009, 027	11, 871, 689	7. 8	22, 624, 476

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 金額には消費税等は含まれておりません。

ロ 受注残高

(単位：千円)

期 別 セグメント及び事業の区分		前第2四半期累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
	ノードシステム	580,633	600,998	3.5	498,286
	モバイルネットワークシステム	691,564	793,685	14.8	727,248
	ネットワークマネジメントシステム	613,362	771,733	25.8	573,719
	オープンシステム	477,741	733,093	53.5	588,502
	組み込みシステム	349,396	310,413	△11.2	370,570
ソフトウェア開発関連事業		2,712,697	3,209,925	18.3	2,758,327
その他		148,143	153,478	3.6	131,021
合 計		2,860,840	3,363,403	17.6	2,889,349

(注) 1. 金額は販売価格で表示しており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 金額には消費税等は含まれておりません。

③販売実績

(単位：千円)

期 別 セグメント及び事業の区分		前第2四半期累計期間 (自 平成23年 4月 1日 至 平成23年 9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 9月30日)	増 減 率 (%)	前事業年度 (自 平成23年 4月 1日 至 平成24年 3月31日)
	ノードシステム	2,147,277	2,137,261	△0.5	4,411,621
	モバイルネットワークシステム	2,151,380	2,173,014	1.0	4,298,241
	ネットワークマネジメントシステム	3,694,975	3,759,684	1.8	7,521,579
	オープンシステム	2,022,794	2,548,394	26.0	4,328,445
	組み込みシステム	642,764	636,034	△1.0	1,347,286
ソフトウェア開発関連事業		10,659,193	11,254,390	5.6	21,907,173
その他		223,231	143,245	△35.8	562,191
合 計		10,882,425	11,397,635	4.7	22,469,365

(注) 1. 金額はセグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 金額には消費税等は含まれておりません。